

二〇一八 | 矢中の杜





7 参加者全員の満足感と充実感に満ちた表情が印象的でした 8 大鍋でグツグツ煮るのも藍染の抜染作業の大事な工程です 9 下中さんのもんきりのお話は何度聞いてもおもしろい！ 10 お子さんも楽しくもんきり体験 11 藍染の抜染の薬剤をつける時は参加者同士が自然と協力し合っていました



12 初めて邸宅を活用して企画をされた「和気サロン メグリノキ」さん
13 地下室では北条在住の木版画家・武井桂子さんのきのこの木版画作品の展示

筑波山麓秋祭り2018 「御殿で過ごす秋」と 「もんきり+藍染ワークショップ」

毎年恒例となっている筑波山麓秋祭りの企画として、平成30年10月20日（土）から7日間にわたって「御殿で過ごす秋」と「もんきり+藍染ワークショップ」を開催しました。

期間中は、邸宅公開を同時開催し、基本的に自由見学としました。6日間で延べ340名の方においでいただきました。

「御殿で過ごす秋」では、昨年に続



1 すっかりお馴染みとなった「ぶにの家」さんは台所にて藍染の抜染ワークショップを開催 2 初出店の「かえる工房」さんの和菓子の練り切り体験にはたくさんの人が興味津々 3 スタッフの昼食にはころDELiさんのボリューム満点のホットドッグをいただきました 4 普段とは違う邸宅の雰囲気を楽しんでいました 5 守り人でもある「菓子工房チャイカ」さんも初出店！見事完売でした 6 益子から出店の泉'sペーカリーのパンも大人気

御殿まるごとマーケット 2018

平成30年3月31日（土）、4月1日（日）の2日間にわたって、「御殿まるごとマーケット2018」（以下、マーケット）を開催しました。

4回目となる今回は、新たな試みとして入場料200円（中学生以下無料）を設定しました。入場料は邸宅の修繕や庭園の整備に充当することを目的とし、今回のマーケットの入場料によって、後日庭木の剪定や榎の大枝撤去を実施しました。その結果をホームページ、ブログ、Facebookで報告しました。マーケットを単発のイベントで終わらせるのではなく、その後の活動につながることで、大きな成果となったのではないかと考えています。

入場者数は468名（有料入場者数）となり、入場を有料化したことで例年よりもじっくりとマーケットを楽しむお客様も多く、出店者もお客様とゆっくり交流できたと好評でした。

き活用企画を公募し、その結果、6組の魅力的な企画が日替わりで開催されました。「御殿ヨガ」など個性にあふれた企画が集まり、来場者の方には秋の良き時間を過ごしていただけたのではないかと思います。

「もんきり+藍染ワークショップ」では、5回目となる下中菜穂さんのワークショップに加えて、新たな試みとして、ぶにの家の飯塚優子さんのコラボレーションが実現しました。

午前には下中さんによる「もんきりワークショップ」でもんきりを楽しみ、そこで生まれた作品を午後の飯塚さんによる「藍染ワークショップ」で型として使って、もんきり模様の藍染手ぬぐいを作る、という盛り沢山なイベントです。

2つのワークショップのコラボレーションは初めてとあって、いろいろとハプニング等もありましたが、講師、参加者、スタッフが互いに協力し合いながら、臨機応変に対応し、最後に手ぬぐいが完成した時には、参加者から「やりきった！」という声がかかるほど充実した一日となりました。

御殿まるごとマーケット
2019

「御殿まるごとマーケット2019」は平成31年3月30日(土)、31日(日)の2日間での開催となりました。今回で5回目とあって、出店者が自ら率先して、自身が出店している部屋の案内をしてくださったり、リピーターのお客様が増えたり、など地域のイベントとして定着してきた実感を得ることができた2日間でした。また、「つくばね学」で矢中の杜にボランティアに来てくれた筑波高校生が、家族を連れてきて楽しんでくれたことも嬉しい出来事でした。「矢中の杜を大切にしてくれる守り人を増やす」という、NPOの活動の中でもとても大切にしていることを実現できた感があり、スタッフも心温まりました。

お天気が不安定な2日間ではありましたが、455名(有料入場者数)の来場者楽しんでいただけました。

1 ゴ布林博士のワークショップによって、伐採した榎の枝が可愛いゴ布林に生まれ変わりました 2 別館食堂では田中アルバさんの素敵な陶器がずらりと並びました 3 東造園さんは今年もサプライズ展示で来場者を楽しませています 4 お天気が不安定ではありましたが、たくさんの方にご来場いただきました 5 守り人たちが片づけが終わって、ちょっと一息



つくばね学

本年度も地元、筑波高校のオリジナルカリキュラムである「つくばね学」の実習生を受け入れました。4月から7月は、前年度に引き続き参加してくれる新3年生4名が、9月から翌2月は2年生5名が矢中の杜の活動に参加しました。ただのお手伝いではなく、なるべく高校生が主体的に動けるような、やりがいにつながるような活動になるよう受け入れる側も努めました。具体的には庭園の手入れや整備、邸宅の掃除、イベント準備の手伝い、邸宅

内の備品の測量や記録、季節ごとの展示替えなど、様々な活動を体験してもらいました。

実習の中で、地元の方々とのコミュニケーションをとる機会も多く、自分たちの学校がある地域のことを知り、愛着をもつ良いきっかけにもなったのではないかと思います。

平成30年12月1日(土)につくばね学発表会、平成31年2月27日(水)には中間発表会に出席し、生徒たちの立派な実習報告に感銘を受けました。

9 マーケット入場料で剪定した坪庭のサザンカの木 10 中庭の2本のモッコクの木もマーケットの入場料で実現しました 11 台風で折れてしまった榎の大枝 12 枝を下ろしてみると、その大きさに驚きます 13 「空師」とよばれる職人さんと、重機を操作する方による息の合った吊り伐り作業は見事でした 14 榎伐採工事は「つくばね森林組合」さんに実施していただきました



6 お雛様を飾るのは大変な作業ですが、飾り終わったら皆で大満足の笑顔! 7 古い建具の掃除にも挑戦 8 障子の張替えは、想像以上に上手でした

榎伐採と庭木剪定工事

本年度は、庭園について考え、活動することの多い1年となりました。

5月27日(日)には、庭園整備計画についてのワークショップを開催し、庭園整備のコンセプトについて会員同士で語り合う機会を作りました。それを基にしながら、今後の整備の方向性として、庭園を大きく3つのエリアに分け、各エリアのテーマを整理してい

きました。

また、実際の庭園管理、整備として「庭木の剪定」、「榎の大枝撤去」、「榎伐採工事」を実施しました。これらの作業においては、「御殿まるごとマーケット2018」の入場料を充当した他、榎伐採では資金調達の新たな試みとしてのクラウドファンディングを活用して実施しました。

阜月の音楽祭

平成30年5月18日(金)に、研究学園グリーンネットワークレスアートの会(山崎誠治氏)との共催で、和楽器「箏」と洋楽器「ピアノ」の共演による、邦楽とジャズのコンサートを開催しました。

ステージは、矢中の杜の庭園に設営し、観覧席は邸宅内の廊下や縁側に設けるといふ、邸宅と庭園の地形を生かした他にはない形でした。美しい新緑に囲まれ、清々しい風が通る中、矢中の杜に箏とピアノの音色が響きました。ステージが庭園ということもあって、曲の盛り上がりに合わせて不思議と風が吹いて樹々が揺れたり、蝶々がひらひらと遊びに来たり、鳥のさえずりが聞こえてきたり、と贅沢な時間を過ごすことができた来場者にも好評でした。

1 築山の池跡に特設ステージにて、箏とピアノの音色が響きました 2 平日開催にもかかわらず多くの方に会場いただきました



7 初めの方も、すでに会員になっている方も、熱心に耳を傾けています 8 満員御礼での開講となりました



守り人満喫デー
サンダルをつくらうWS+
花かご講座

多様な方々が集まり、熱心に講座に耳を傾けメモを取ったりしながら受講する姿に、こちらも励まされました。講座を受けた後に、ガイドとして活躍されている方もいらつしやり、嬉しく思います。

活動に携わる守り人たち自身が楽しめるような企画を行う「守り人満喫デー」として、平成30年度は2つのワークショップを開催しました。

1つ目は、平成30年6月30日(土)に、茂木町在住の革靴職人の「ca. cino」岸直子さんを講師に招いて開催した「サンダルをつくらうワークショップ」です。革を切ったり、削ったり、縫ったり、叩いたり、貼ったりといった、

普段なかなか体験できない作業を通じて、自分の足にぴったりの2つとないサンダルを完成することができ、参加者は大満足のイベントとなりました。

2つ目は、平成30年9月30日に開催した、北条在住の竹細工作家の橋本ちなみさんに教えていただく竹の「花かご講座」です。竹の青い皮付きのヒゴと、白い内側のヒゴとを使い分けて、優美な曲線を作りながら、2時間程度で素敵な花かごが完成しました。参加者も、独り言がでてしまうほど、集中しながら、満足のいく花かごを作ることができ、いい笑顔が見られました。



9 一日集中しての作業ですが、とっても楽しかったです 10 世界に一つのサンダルが完成! 11 竹の青い皮付きのヒゴと、白い内側のヒゴとを使い分けて編んでいきます 12 2時間弱で、美しい花かごを作り上げることができました

13 出演タレントさんとの撮影は一日がかりでした 14 後日、建物だけの撮影も行われました



年末大掃除

平成30年12月22日(土)に、矢中の杜では毎年恒例の年末大掃除を行いました。一年の感謝の気持ちを込めて皆で邸宅を綺麗にする、というとても大切な活動です。今年は、障子の張り替え、各部屋のすす落とし、神棚と仏壇の掃除、洗面所や台所のシンク磨き、床の雑巾掛けなどを行いました。掃除の前と後では、明らかに空気が変わり、とても晴れ晴れとした気持ちになりました。

大掃除の後は、一年の活動を労うべく、皆でお茶会を開き、お菓子作りの得意な守り人の、手作りの美味しいお菓子を囲んで、楽しい時間を過ごしました。

守り人講座 (2回開催)

平成30年7月7日(土)、平成31年2月3日(日)の2回、活動を始めたばかりの方、矢中の杜についてじっくり知る機会が欲しいという方、改めて学び直したいという方を対象に、邸宅の歴史や特徴、NPOの活動などについて、座学スタイルで詳しく伝える講座を開催しました。

BS朝日「百年名家」の放送

全国の様々な名建築を紹介するBS朝日の番組「百年名家」から撮影の申込みがあり、平成30年5月29日、6月18日、7月20日に撮影が行われました。放送は、本館と別館の2回に分けて、7月15日(日)、8月19日(日)にそれぞれ放送されました。番組では、美しい映像とともに矢中の杜の特徴が詳しく紹介され、非常に多くの反響がありました。放送以降、邸宅公開への問い合わせや予約が大幅に増え、毎土曜日の公開日には、放送を見たという方が、多く訪れ続けており、活動においてひとつの転機とってよい機会となりました。

放送された映像を編集し、別館2階にテレビを設置して随時見られるようにしており、邸宅公開やイベントの際には、その映像をじっくりと見ている来場者もいらつしやいます。9月にはNPO会員と関係者を中心に「百年名家をみんなで見る会」を宮清大蔵で実施、慰労を兼ねた懇親会としてスクリーンで視聴し、楽しみました。

活動履歴

年	月	日	活動内容
平成 30	3	31 ~ 4/1	御殿まるごとマーケット 2018 (ゆけゆけ乙女のつくば道 2018 参加企画)
	5	1, 2	庭木剪定工事
	5	5	福田恵美子さんによるフラワーアレンジメント作品展 (春の復興北条市と同時開催)
	5	9, 16, 23	朝活草取り
	5	12	草取り会
	5	18	皐月の音楽祭
	5	27	第 8 回総会
	6	10	邸宅利用「ヨガ×チャイカ」
	6	30	守り人満喫デー「サンダルをつくろうワークショップ」
	7	7	守り人講座
	7	15	「百年名家」本館分放送
	8	19	「百年名家」別館分放送
	8	20, 21	榎大枝撤去工事
	9	1, 2	邸宅利用「矢中の杜の組子展」
	9	15	百年名家をみんなで見る会 (宮清大蔵にて)
	9	30	守り人満喫デー「橋本ちなみさんに教わる花かご講座」
	10	14	秋の集中庭掃除
	10	20, 21, 27, 28	御殿で過ごす秋 (筑波山麓秋祭り参加企画)
	10	28	もんきり+藍染ワークショップ (筑波山麓秋祭り参加企画)
11	3, 4	旧矢中邸邸宅公開 with 福田恵美子フラワーアレンジメント作品展 (筑波山麓秋祭り参加企画)	
12	22	年末大掃除	
平成 31	2	3	クラウドファンディング「崖の上の老木を心を込めて伐採し文化財の未来にいかしたい」開始 (~ 3/15)
	2	3	守り人講座 榎のお清め 宴会
	2	25	榎伐採工事
	3	23	旧筑波東中学校お掃除イベント参加
	3	30, 31	御殿まるごとマーケット 2019 (ゆけゆけ乙女のつくば道 2019 参加企画)

主なメディア掲載

年	月	日	掲載誌など名称	掲載内容	
平成 30	4	1	毎日新聞 茨城版	「御殿まるごとマーケット 2018」紹介記事	
	4	11	Radio Tsukuba	Wh@t Tsukuba! 研究学園グリーンネックレスアートの会 山崎誠治氏と共に出演。「矢中の杜 皐月の音楽祭」の紹介	
	4	-	ACCS	「矢中の杜 皐月の音楽祭」の紹介 スポット CM	
	5	17	茨城新聞 地域版	「情報クリック」に「矢中の杜 皐月の音楽祭」の紹介記事	
	5	-	Couta(2018年6月 vol.160)	ジモト×ストーリーヒトコトに“矢中の杜”の守り人の活動紹介	
	7	15	BS 朝日	「百年名家」旧矢中邸 本館居住棟の紹介番組	
	8	-	いばナビ	「矢中の杜の組子展」紹介 (吉田建具製作所からのアピール)	
	8	-	つくばチャンネル (つくば市広報戦略課 Facebook)	「矢中の杜の組子展」紹介 (吉田建具製作所からのアピール)	
	8	-	つくばチャンネル (つくば市広報戦略課 Facebook)	「百年名家」旧矢中邸 別館迎賓棟の放送紹介	
	8	19	BS 朝日	「百年名家」旧矢中邸 別館迎賓棟の紹介番組	
	8	31	読売新聞 地域版	*ギャラリー*欄に「矢中の杜の組子展」紹介 (吉田建具製作所からのアピール)	
	12	6	読売新聞 茨城版	「ただいま活動中」に“矢中の杜”の守り人の活動紹介	
	平成 31	1	29	WEB 版「月刊 epress. 2月号」	イベントガイド「冬の北条市」の中で当日の邸宅公開の案内コメント
		2	18	Radio Tsukuba	Wh@t Tsukuba! 「矢中の杜 クラウドファウンディング」の紹介
2		22	読売新聞 地域版	榎伐採、クラウドファウンディングの紹介記事	
3		29	WEB 版「月刊 epress. 4月号」	イベントガイド「御殿まるごとマーケット 2019」紹介	
3		31	朝日新聞 地域版	「御殿まるごとマーケット 2019」紹介	

NPO 会員数 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

正会員 17 名 / 友の会会員 24 名 / 賛助会員 10 名 / ボランティア会員 0 名 計 51 名

※令和元年 5 月の定款改訂により、会員区分は変更となっています。